

The INFRASTRUCTORS

成長する世界に持続可能なエネルギーを提供

エグゼクティブ・サマリー

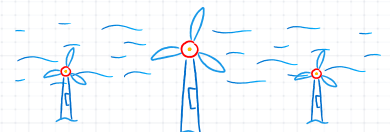
2050年までに、電力需要は2022年比で150%以上増加する可能性があります。しかし、革新はクリーンエネルギー源にとどまらず、再生可能エネルギーの導入を困難にしている問題に取り組む必要があります。



完全な移行には、再生可能エネルギーから原子力まで、新たな発電能力の提供が必要になるでしょう。また、新しい電力源の需要を支えるためには、送電、配電、蓄電インフラの相応の拡充も必要となります。



これらのプロジェクトは開発のために多大なコストと時間を要するため、これまでに必要な投資が阻まれてきました。しかし、バーチャルツインはこれらのパイプラインのリスクを軽減する強力な手段を提供します。



アセットを文脈に応じてエンドツーエンドかつ多次元で可視化することで、バーチャルツインは変革したエネルギーエコシステムの管理・維持を支援します。これにより、ネットワーク事業者がエネルギーの安定供給、信頼性、コスト管理をサポートできるようになります。

世界的なネットゼロ目標を達成するには、新エネルギー技術の普及速度を4倍に加速させる必要があります。
低炭素エネルギー発電(風力、太陽光、その他)がエネルギー・ミックスに占める割合



出典: IEA, McKinsey Energy Solutions' Global Energy Perspective 2023

ダッソー・システムズは、学生コンペティション(AAKRUTI Global 2024など)のスポンサーシップを通じて、次世代の持続可能性イノベーターを育成しています。これらのコンペティションは、学生たちが持続可能な技術を開発し、それを発表する場を提供し、より環境に優しいエネルギーの未来を切り開く原動力となります。



詳細については

[Infrastructorをご覧ください](#)

